

記入見本

1号子どもの入園を希望する場合

令和〇年〇〇月〇〇日

直島町幼児学園入園申込書兼認定申請書

入園年4.1現在の年齢を記入

直島町長 様

次のとおり、入園申込み及び認定の申請をします。

申請児童	氏名	生年月日 ※入園年4.1現在	性別	保護者との続柄	認定者番号 ※すでに認定済みの場合
	(ふりがな) なおしま じろう 直島 二郎	元号〇年〇月〇日生 (〇歳〇月)	男	二男	記入不要
保護者	(ふりがな) なおしま たろう 直島 太郎 印	元号〇年〇月〇日生	電話番号 (自宅)	087-〇〇〇-〇〇〇〇	
	(住所) 直島町〇〇〇〇番地〇 〇〇〇 〇号室		父携帯	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
			母携帯	〇〇〇-〇〇〇〇-〇〇〇〇	
保育の希望の有無	有 : 保護者の労働又は疾病等の理由により、保育を希望する場合				
	無 : 3歳以上の児童が教育標準時間での利用を希望する場合				

①保育の利用を必要とする理由等

※保育の希望の有無で「有」を○で囲んだ場合は記入して下さい。

続柄	必要とする理由	備考
父	<input type="checkbox"/> 就労 <input type="checkbox"/> 疾病・障害 <input type="checkbox"/> 介護等 <input type="checkbox"/> 災害復旧 <input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他 ()	記入不要
母	<input type="checkbox"/> 求職活動 <input type="checkbox"/> 就学 <input type="checkbox"/> その他 () 具体的な状況(勤務先、就労時間、日数等や疾病の状況など)やその他の内容を記入	

どちらかに○をつけてください (該当する場合は横の項目も記入)

②世帯の状況

ひとり親世帯等の有無	非該当・該当 (<input type="checkbox"/> ひとり親世帯 <input type="checkbox"/> 在宅障がい児(者)のいる世帯)					
生活保護の適用の有無	非該当・該当 (平成 年 月 日保護開始)					
区分	氏名	生年月日	性別	児童との続柄	勤務先名又は学校名等	備考
児童の世帯員	(ふりがな) なおしま たろう 直島 太郎	元号〇年〇月〇日生	男	父	△△△△△	
	(ふりがな) なおしま はなこ 直島 花子	元号〇年〇月〇日生	女	母	□□□□□	
	(ふりがな) なおしま いちろう 直島 一郎	元号〇年〇月〇日生	男	兄	直島小学校	
	(ふりがな) なおしま じろう 直島 二郎	元号〇年〇月〇日生	男	本人		
	(ふりがな)	年 月 日生				
	(ふりがな)	年 月 日生				

③祖父母の情報

※保育の希望の有無で「有」を○で囲んだ場合は記入して下さい。

区分	同居・別居の別	氏名	年齢	住所(同居の場合は不要)	職業
父方	祖父母	記入不要			○
	祖父母				
母方	祖父母				
	祖父母				

④申請児童の情報

障害手帳の情報	あれば記入してください(ない場合は「なし」と記入)
アレルギー情報	あれば記入してください(ない場合は「なし」と記入)
その他特記事項	あれば記入してください(ない場合は「なし」と記入)

⑤利用を希望する期間、希望する施設名

希望する利用期間	就学前(小学校)		
	令和〇〇年 〇〇月 〇〇日から	令和〇〇年 3月 31日まで	
利用曜日	月曜日から 金曜日まで	利用希望する施設	直島幼児学園
利用時間	8時00分から	13時30分まで	

記入はここまで
満6歳になった後、最初の年の3.31を記入

保育の認定基準は、次の表に掲げるような場合です。

保育の必要性の認定を受ける場合は、両親いずれも(両親と別居している場合には児童の面倒を見ている者)が次のいずれかの事情にある場合です。

- (1) 就労等(家庭外労働) 児童の保護者が家庭の外で仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合
(家庭内労働) 児童の保護者が家庭で仕事をはなれて日常の家事以外の仕事をするのが普通なので、その児童の保育ができない場合
- (2) 妊娠・出産 児童の保護者が出産の前後のため、その児童の保育ができない場合
- (3) 疾病・障害 児童の保護者が病気、負傷、心身に障害があったりするので、その児童の保育ができない場合
- (4) 介護等 児童の家庭に介護が必要な高齢者や、長期にわたる病人、心身に障害のある人、小児慢性疾患に伴う看護が必要な兄弟姉妹がおり、保護者がいつもその同居又は長期入院・入所している親族の介護・看護にあたっているため、その児童の保育ができない場合
- (5) 災害復旧 火災や、風水害や、地震などの不幸があり、その家庭を失ったり、破損したりしたため、その復旧の間、児童の保育ができない場合
- (6) 求職活動 児童の親が求職活動(起業準備を含む)を行っているため、その児童の保育ができない場合
- (7) 就学 児童の親が就学(職業訓練校等における職業訓練を含む)のため、その児童の保育ができない場合

町記入欄

		受付年月日	年	月	日
認定の可・否	認定者番号	認定区分等			
可・否 (否とする理由)		<input type="checkbox"/> 1号 <input type="checkbox"/> 2号(標準) <input type="checkbox"/> 2号(短時間) <input type="checkbox"/> 3号(標準) <input type="checkbox"/> 3号(短時間)			
年 月 日認定	入所施設	利用期間			
入所の可・否		自	年	月	日
可・否 (否とする理由)		至	年	月	日